

連日の酷暑もやっと収まったようですね。

連日の酷暑もやっと収まったようですね。スイカが沢山売れて、本当に良かったと安心しました。日照不足などと心配した時期もありましたから。

それにしても此の極端な自然現象は何なのでしょう？全てにおいて、地球温暖化の成せる技との見方が強いです。TVでは、極地の犬橿(いぬぞり)が、氷上では無く氷上に溜まった水の中を進んでおりましたし、RSウィルスの活動時期がいつもよりひと月も早く始まり、これによる疾患が発生している等の報道がされておりました。



猛威を振るった暑さの中に、ひとけの無いところをクルマで移動している時に、「このまま雨が降らなければ乾燥地帯もしかすると砂漠化するのでは」と、大げさに不安を抱え込みそうにも成りました。そんな中で日本をすっぽり覆うような大強風圏を持った台風が襲来しておりました。しかし、我々人類が全て生み出した結果に他ならないとするならば、地球の人々全ての知力を合わせて、解決しなくてはならない事でも有りましょう。人類のそして地球の危機回避の為に、核開発や貿易戦争、国内の騒動等をしている場合では無いでしょう。



暑さで痛んだ体は、大事に労わらねば成りません。歩けるなら少し早足で、それが無理なら背中や腰等を十分に伸ばすような運動をして、体を外気温に慣れさせましょう。もちろん栄養も摂らなくてはなりません。少しずつで良いので、肉や魚も必ず食べるようにする事です。収穫の秋を迎えて、ご飯もおいしいでしょうが、くれぐれも食べ過ぎの無いように。体調を整えて、来るべき厳冬に備えましょう。

皆さん、元気でまた来月お会いしましょう。

令和元年9月6日 院長 清治 邦夫